

サービス見込量の進捗管理のための作業シート(豊明市)

計画値：30年度、実績値：平成30年10月末

ステップ1：認定率の比較

(%)

		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法
要介護認定率		14.0%	14.1%	-0.1%	
年齢階級	前期高齢者	6.1%	6.4%	-0.3%	
	後期高齢者	22.3%	22.3%	0.1%	

ステップ2：受給率の比較

(%)

サービス名		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法
居宅サービス	訪問介護	1.9%	2.0%	-0.1%	
	訪問入浴介護	0.2%	0.2%	0.0%	
	訪問看護	1.7%	1.7%	0.0%	
	訪問リハビリテーション	0.3%	0.4%	-0.1%	
	居宅療養管理指導	1.9%	1.5%	0.4%	
	通所介護	2.8%	2.8%	0.0%	
	通所リハビリテーション	1.6%	1.5%	0.1%	
	短期入所生活介護	0.6%	0.6%	0.0%	
	短期入所療養介護(老健)	0.0%	0.1%	0.0%	
	短期入所療養介護(病院)	0.0%	0.0%	0.0%	
	福祉用具貸与	4.4%	4.7%	-0.2%	
	特定施設入居者生活介護	0.6%	0.5%	0.1%	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	0.1%	0.0%	0.1%	
	夜間対応型訪問介護	0.0%	0.0%	0.0%	
	認知症対応型通所介護	0.0%	0.0%	0.0%	
	小規模多機能居宅介護	0.1%	0.1%	0.0%	
	認知症対応型共同生活介護	0.3%	0.2%	0.0%	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	0.0%	0.0%	0.0%	
	地域密着型介護老人福祉施設	0.2%	0.2%	0.0%	
	看護小規模多機能型居宅介護	0.0%	0.0%	0.0%	
地域密着型通所介護	0.8%	0.6%	0.1%		
施設サービス	介護老人福祉施設	1.3%	1.3%	0.0%	
	介護老人保健施設	1.6%	1.5%	0.1%	
	介護医療院	0.0%	0.0%	0.0%	
	介護療養型医療施設	0.0%	0.0%	0.0%	
介護予防支援・居宅介護支援		7.4%	7.4%	0.0%	

ステップ3：受給者1人あたり給付費の比較

(円)

サービス名		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法
居宅サービス	訪問介護	76,935	78,525	-1,590	1人あたりの回数の分析が必要
	訪問入浴介護	73,248	75,781	-2,533	1人あたりの回数の分析が必要
	訪問看護	47,504	47,857	-353	
	訪問リハビリテーション	41,776	38,793	2,983	訪問看護からのリハで代用か
	居宅療養管理指導	12,778	13,285	-507	
	通所介護	84,953	82,250	2,703	
	通所リハビリテーション	73,463	66,786	6,677	
	短期入所生活介護	71,001	74,833	-3,832	1人あたりの日数の分析が必要
	短期入所療養介護（老健）	91,000	82,130	8,870	
	短期入所療養介護（病院）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	福祉用具貸与	12,145	11,985	159	
	特定施設入居者生活介護	177,095	165,031	12,064	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	167,675	#DIV/0!	#DIV/0!	
	夜間対応型訪問介護	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	認知症対応型通所介護	#DIV/0!	73,603	#DIV/0!	
	小規模多機能居宅介護	197,313	217,208	-19,894	重度要介護者の利用が進んでいるため
	認知症対応型共同生活介護	258,611	257,170	1,440	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	211,167	227,952	-16,785	
	地域密着型介護老人福祉施設	254,115	261,046	-6,931	重度要介護者の利用が進んでいるため
	看護小規模多機能型居宅介護	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	地域密着型通所介護	77,835	82,828	-4,993	
施設サービス	介護老人福祉施設	246,813	251,076	-4,263	重度要介護者の利用が進んでいるため
	介護老人保健施設	272,015	267,873	4,142	
	介護医療院				
	介護療養型医療施設	409,750	#DIV/0!	#DIV/0!	
介護予防支援・居宅介護支援		12,882	12,879	2	

ステップ4：サービス提供体制に関する現状と課題

<p>医療系サービスが充実しており、通所リハ、訪問看護の利用がしやすい環境であるため利用が伸びている</p>
--